

みずほCustomer Desk Report 2020/01/16号(As of 2020/01/15)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.95
TKY 9:00AM	109.86	1.1128	122.28	GBP/USD	1.3022
SYD-NY High	110.01	1.1164	122.71	AUD/USD	0.6895
SYD-NY Low	109.79	1.1119	122.20		
NY 5:00 PM	109.91	1.1150	122.53		
NY DOW	29,030.22	90.55	日本2年債	-0.130	0.00bp
NASDAQ	9,258.70	7.37	日本10年債	0.004	▲0.65bp
S&P	3,289.29	6.14	米国2年債	1.5587	▲1.03bp
日経平均	23916.58	-108.59	米国5年債	1.6010	▲1.65bp
TOPIX	1731.06	-9.47	米国10年債	1.7856	▲2.62bp
シカゴ日経先物	23,955.00	▲45.00	独10年債	-0.2010	0.80bp
ロンドンFT	7,642.80	20.45	英10年債	0.6510	▲6.90bp
DAX	13,432.30	▲24.19	豪10年債	1.2020	▲4.65bp
ハンセン指数	28,773.59	▲111.55	USDJPY 1M Vol	4.73	▲0.13%
上海総合	3,090.04	▲16.78	USDJPY 3M Vol	5.10	▲0.03%
NY金	1,554.00	9.40	USDJPY 6M Vol	5.50	0.00%
WTI	57.81	▲0.42	USDJPY 1M 25RR	-0.80	Yen Call Over
CRB指数	182.69	▲0.95	EURJPY 3M Vol	5.60	▲0.01%
ドルインデックス	97.20	▲0.17	EURJPY 6M Vol	5.88	▲0.17%

【昨日の指標等】

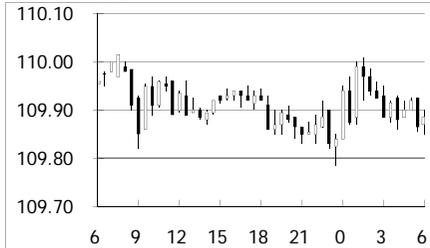
Date	Time	Event	結果	予想
1月15日	09:30	日 黒田日銀総裁 講演		「基調としては穏やかに拡大している」
	18:30	英 CPI(前月比/前年比)	12月 0.0%/1.3%	0.2%/1.5%
	19:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	11月 0.2%	0.3%
	22:30	米 PPI最終需要(前月比/前年比)	12月 0.1%/1.3%	0.2%/1.3%
	22:30	米 NY連銀製造業景気指数	1月 4.8	3.6
1月16日	04:00	米中「第一段階」通商合意調印式		「2019年末で穏やかに拡大した」
		ページブック		

【本日の予定】

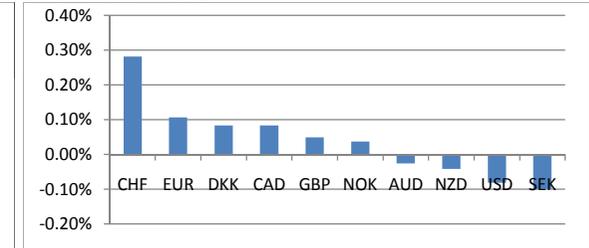
Date	Time	Event	予想	前回
1月16日	09:00	米 ジョージ・カンザスシティ連銀総裁 講演	-	-
	16:00	独 CPI(前月比/前年比)・確報	12月 1.5%/0.5%	1.5%/0.5%
	22:30	米 フィラデルフィア連銀景況指数	1月 3.6	2.4
	22:30	米 小売売上高(前月比)・速報	12月 0.3%	0.2%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	-	218k
			218k	214k

東京	東京時間早朝にムニューシ財務長官が米中第一段階合意での中国製品への関税解除を否定したことでドル円は109.82まで下落し、東京時間は108.86でオープン。仲値にかけて反発して109.97まで値を戻すも、その後は109.90近辺の狭いレンジで推移し、109.93で海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.93でオープン。夕方に米中第一段階通商合意の調印を控え、約10銭の狭いレンジで推移。109.87でNYへ渡った。ポンドは、1.3030でオープン。英中銀のソーンダース委員が英経済指標の弱さを理由に利下げすべきとの考えを変えていないと述べたことから、ポンドが売られた。その後、英12月度CPI(前年比)が1.3%と、予想市場の1.5%を下回り、3年ぶりの低水準となったことが次回合意での利下げの観測を更に上昇させ、ポンドは1.2985まで下落。しかし、フローが原因とされるユーロ高からポンドも連れ高となり、1.30台を回復し、1.3005でNYへ渡った。(ロンドントルーパー 00531 444 179 マルヒル)
ニューヨーク	ドル円は海外時間でムニューシ財務長官が米中第一段階通商合意に伴う中国製品への関税解除を否定すると、リスクオフの買いが強まり、109.83まで下げたが、その後は109.90近辺で小動き。109.87でNYオープンすると、朝方発表のあった12月卸売物価指数(PP)が市場予想を下回り109.79まで下落するも、米1月NY連銀製造業景況指数は堅調な結果を受け、ドル売りは続かなかった。米中合意署名への期待感もあり、ドル円は底堅く、109.90台まで水準を戻し、ダウ平均が史上最高値を更新する動きを横目に高値110.01をつける。午後は第一段階の米中合意署名されたが、特段目新しい内容もなく、米株の上昇も一服したことから、ドル円はレンジ内でじり安となり、結局、109.91でNYクロス。一方、ユーロドルは、海外時間で1.1155でNYまで上昇した後、1.1142でNYオープン。朝方の指標後のドル売りに伴い高値1.1164を付けたが、一時米中合意への期待感からドル買いが優勢となり1.1143まで下落。午後はトランプ大統領がイン情勢を巡り、自動車関税を用いてEUに圧力をかけていたと米紙の報道が伝わるが、ユーロドルの反応は限定的だった中、1.1150-1.1160近辺でもみ合う展開が続き、結局、1.1150でNYクロス。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】 新年の幕開けとミレニアルズ

年明け早々タイランの米軍基地にミサイルが撃たれたとか、旅客機が誤爆されたとか不安になるニュースが満載でした。旅客機の誤爆を受けて、イランでは反政府デモが広がっており、参加者には若者の姿が多いという報道を目にしました。20代前後の若者には失業者が多く希望を持っていないことが理由のようです。また、ミレニアルズ繋がりで新年早々気になったニュースとしては、ヘンリー王子夫妻の王室離脱宣言があります。ハリウッドスターとの結婚、極秘出産からサセックスロイヤルのブランド化まで話題に事欠かない夫婦ですが、今般の王室離脱宣言は周りを巻き巻き報道陣に飽き飽きしてしまっただけのこと。経済的自立を目指してTシャツの販売を検討したり、メーガン妃のTV出演の売り込みが既に開始しているなど、開放的なイギリス王室とはいえど世俗的なニュースの多さに驚きを隠せません。

ミレニアルズよりも少し若いかもしれませんが、スウェーデンのグレッタさんは水力発電とソーラーパネルのヨットで大西洋を横断して世間を驚かせましたし、若い世代の価値観や行動に注目してしまいます。そんな中、金融関係で思うことがあるとすれば、日本ではここ20年ほど0%近辺での金利が続いて、金利引き上げ局面を知る日本人はミレニアルズどころかその上の世代でも少なくなってきているのではないのでしょうか。一昨日からドル円は110円近辺を推移していてドル円相場の水準も比較的安定しています。人生100年時代の投資とかよく言われますが新しい世代は金融政策に何を求めるのでしょうか。ぎりぎりミレニアルズではないですが金利の引き上げは何となく怖い。緩和的な金融環境に慣れきてますので何が起るかわかりません。今年も落ち着いた年でありますようにデスクの片隅から祈るばかりです。(尾身)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 尾身・木村 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ブル	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ベア
								ブル	ベア
								13	7